

■板橋旧中央図書館跡地活用オープンハウス パネルアンケートの結果

1. 概要

来場者の意見把握を目的として、シール貼付方式によるアンケートを実施した。

本アンケートでは、年代別の傾向を把握するため、20 代以下を緑色、30 代から 50 代を赤色、60 代以上を青色のシールとし、該当する項目に 1 箇所貼付する形式とした。なお、家族等複数人での来場者については、各人ごとに該当する項目へシールを貼付する形式とした。

設問内容は「跡地整備にあたり、最も重視したい点はどれですか？」とし、回答者には、下記に示す 12 項目の中から、自身の考えに最も近い項目を選択してもらう形式とした。

①公園の利用	②未就学児が遊べる環境
③小中学生が遊べる環境	④景観やデザイン、緑の豊かさ
⑤安全・防犯・照明への配慮	⑥休憩機能の向上
⑦防災・避難・備蓄機能	⑧自転車駐車場の整備
⑨文化的活動の充実	⑩多目的なスペース
⑪図書館機能の充実	⑫その他

2. 集計結果

(1) 全体集計結果

全体の集計結果は下記表の通りである。

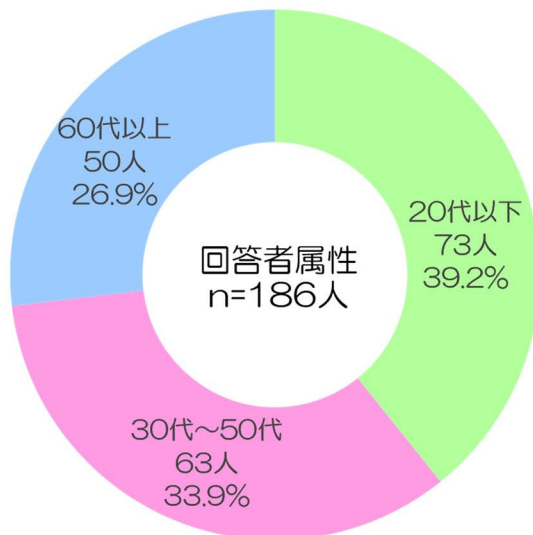
表 全体集計結果

No.	設問項目	20 代以下 (緑)	30～50 代 (赤)	60 代以上 (青)	合計
1	公園の利用	2	2	3	7
2	未就学児が遊べる環境	6	3	1	10
3	小中学生が遊べる環境	43	13	1	57
4	景観やデザイン、緑の豊かさ	4	10	6	20
5	安全・防犯・照明への配慮	3	4	0	7
6	休憩機能の向上	3	1	5	9
7	防災・避難・備蓄機能	8	2	3	13
8	自転車駐車場の整備	1	9	5	15
9	文化的活動の充実	2	2	5	9
10	多目的なスペース	1	11	7	19
11	図書館機能の充実	0	5	14	19
12	その他	0	1	0	1
	合計	73	63	50	186

1) 回答者属性

回答者数は合計 186 人であり、内訳は「20 代以下」が 73 人 (39.2%)、「30 代～50 代」が 63 人 (33.9%)、60 代以上が 50 人 (26.9%) であった。

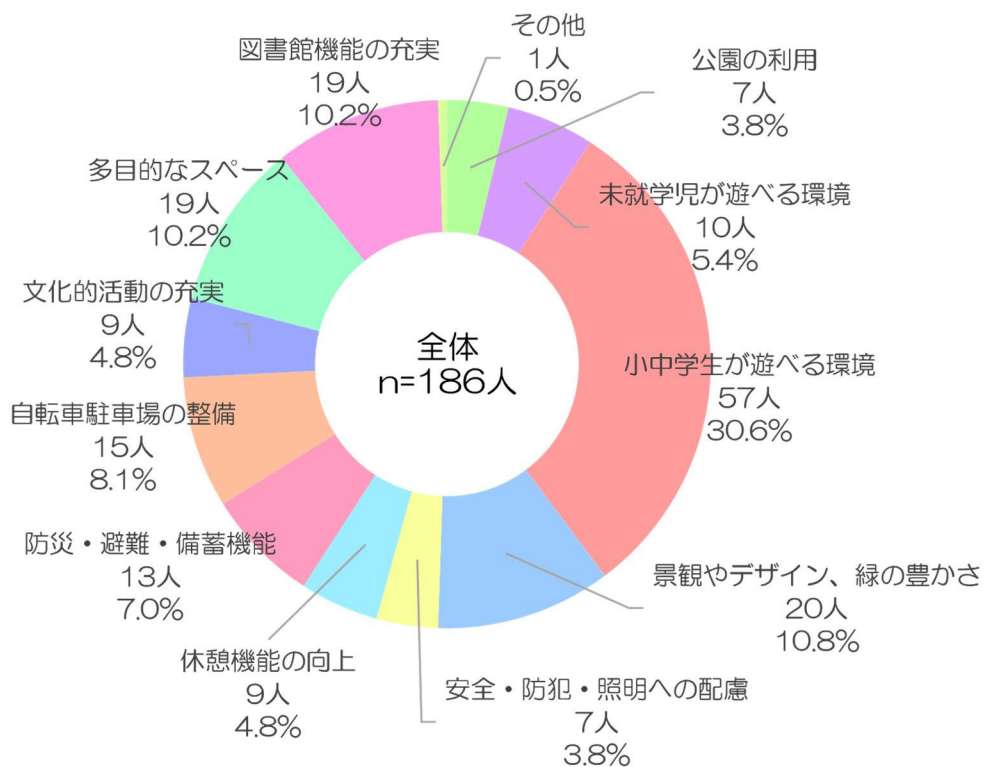
「20 代以下」が最も多い結果となったが、各年代から幅広く回答が得られており、全年代層の意向を一定程度把握できたといえる。



2) 回答者属性

設問に対する全体の回答結果としては、「小中学生が遊べる環境」が 57 人と最も多く、全体の 30.6% を占めた。

次いで、「景観やデザイン、緑の豊かさ」が 20 人 (10.8%) となっている。

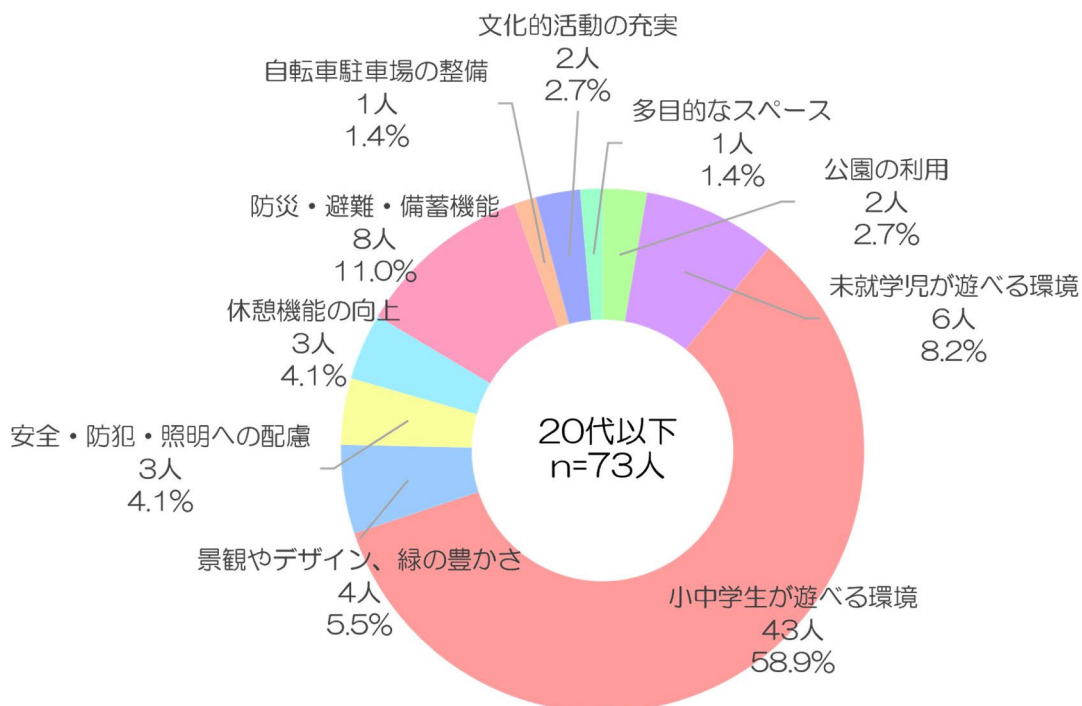


(2) 年代別分析

1) 20代以下

回答者数は73人である。

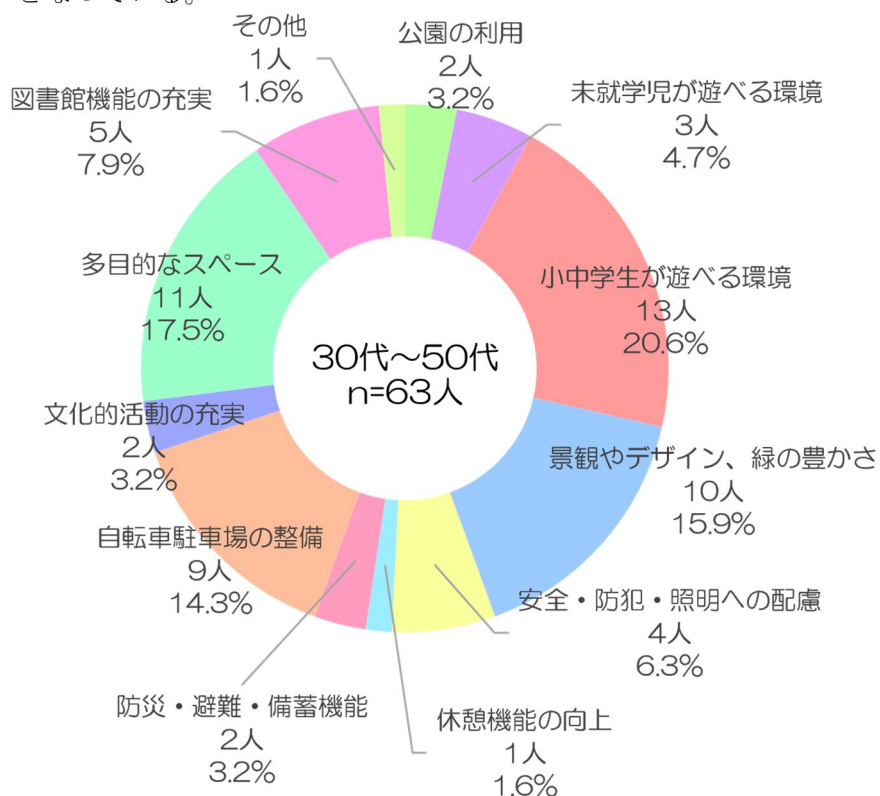
「小中学生が遊べる環境」が43人(58.9%)で最も多く、過半数を占める結果となった。次いで、「防災・避難・備蓄機能」が8人(11.0%)となっている。



2) 30代～50代

回答者数は63人である。

「小中学生が遊べる環境」が13人(20.6%)で最も多い。次いで、「多目的なスペース」が11人(17.5%)となっている。



3) 60代以上

回答者数は50人である。

「図書館機能の充実」が14人(28.0%)と最も多く、次いで、「多目的なスペース」が7人(14.0%)となっている。

